

# 市野新田ダム工事の進捗状況



国営事業だより

水を繋ぎ、地域を興す

第17号

平成25年 7月20日

## ①市野新田ダム建設工事

現在は、ダム左岸側の地盤の掘削、仮排水路トンネルの掘削準備及びダム基礎処理工事の試験を行っています。

仮排水路トンネルは、現在の石橋川の横に造成され、川の流れを変えて、工事をしやすくするものです。

ダム基礎処理は、ダムの安定性を高めるために、ダム堤体部の基礎にセメントミルクを注入します。



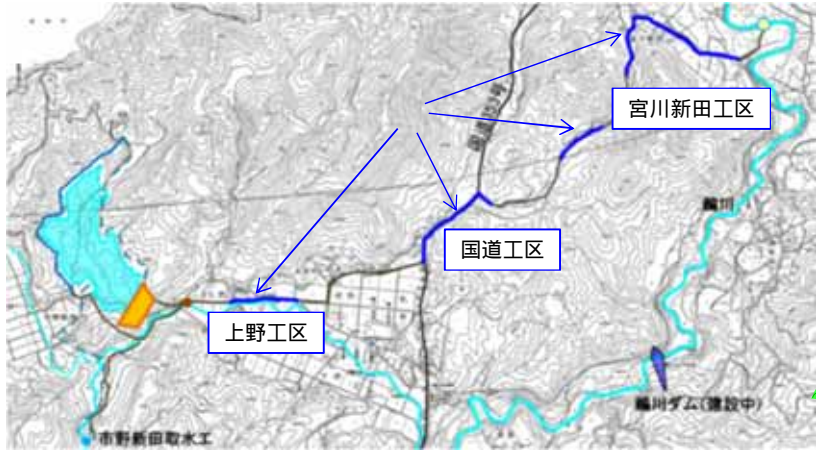
仮排水路トンネルの位置



基礎処理試験場

## ②幹線導水路工事

市野新田ダムで貯めた水を下流の受益農地へ導水するためのパイプを埋設する



工事です。

国道工区と宮川新田工区その3、その4工事は12月までに、宮川新田工区その5工事は3月までに完成する予定です。

また、上野工区は、推進工法で施工し平成26年9月の完成を目指します。



工事の様子(国道工区)

<発行元>  
北陸農政局  
柏崎周辺農業水利事業所  
柏崎市南半田18番15号  
TEL: 0257-24-5731  
バックナンバーはこちら  
<http://www.maff.go.jp/hokuriku/kokuei/kashiwa/index.html>



ハナショウブ (後谷ダムのモニタリングで撮影)

## 市野新田ダム工事見学会を実施

7月2日(火)に市野新田ダム建設予定地において、地元集落の方々を対象にした、工事見学会を開催しました。当日は日差しの強い夏日でしたが、30名近くの方にお越しいただきました。

当事業所の小林支所長から、工事工程や、基礎処理の試験について説明があると、参加者からは、「冬は工事をするのか」「水はこの辺りまで溜まるのか」といった質問がありました。

また、建設現場に設置され、今年拡張した濁水処理施設では、処理前の水と処理後の水と比較するなどして濁水軽減に努力していることが説明されました。

最後に、ダム対策協議会の大野会長から、「安全や環境に十分配慮して工事を進めてもらいたい。来年も見学会を開催したい」との挨拶がありました。

の挨拶がありました。



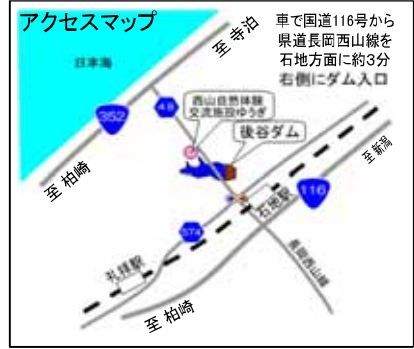
## 後谷ダム「万灯会」開催のお知らせ

後谷ダム「万灯会」を今年も開催します。当日は千二百本以上のロウソクを使い、後谷ダムをライトアップします。

また、今年は市内の子どもたちにカラフルに色付けしてもらったキャンドルグラスにも火を灯します。多くの方のご来場をお待ちしております。

日時：7月27日(土) 19時～21時

予備日：7月28日(日) 場所：後谷ダム (柏崎市西山町別山)



## 田んぼの学校を応援

鶴川地区では、柏崎市主催による「田んぼの学校」が行われており、当事業所からも応援を出しています。

5月26日(土)は、開校式と田植えの体験が行われ、市内から多くの親子連れが集まり活気溢れる青空教室となりました。今後は稲刈り、そば打ち、賽の神などが開催されます。



## 出前授業を開催

西山町の内郷小学校と二田小学校の4年生40人を対象に、稲作における水の大切さや後谷ダムの役割、周辺環境について出前授業を開催しました。

6月20日には生徒たちと後谷ダムへ行き、動植物の観察会を行いました。出前授業や見学会のご要望がありましたら、お気軽に事業所までご連絡ください。

